

2020年度 第1回 住宅ローンアドバイザー養成講座  
応用編効果測定 総評

全体の修了率（合格率）は83.3%で、前回（2019年度第2回：81.7%）とほぼ同程度の約80%をやや上回る結果でした。設問の全体の正答率も例年と同程度でした。

設問の内訳別にみると、コンプライアンスに関する問題、住宅ローン商品のリスクと注意点に関する問題、繰上返済・借換えに関する問題およびタイプ別住宅ローンの選び方と返し方に関する問題の正答率は、相対的に高めでした。

一方、住宅ローンの基礎知識に関する問題、個人情報保護法に関する問題、変動金利型における未払利息に関する計算問題および繰上返済に関する計算問題の正答率は、相対的に低めでした。

「住宅ローンアドバイザー養成講座」で学習する内容は、住宅ローンアドバイザーが顧客にアドバイスを行ううえで欠かせない基本的かつ重要な項目です。

住宅ローンアドバイザーとして適切なアドバイスができるよう、テキストや「演習問題」でしっかりと復習し、内容を確認しておきましょう。

2020年度（第1回）実施概要

募集期間	2020年9月14日～2020年11月6日
応用編効果測定開催日	2020年12月8日、9日、10日
申込者数	2,113名
受講者数	1,781名
受講率	84.3%
修了者数（合格者数）	1,483名
修了率（合格率）	83.3%
修了判定基準	40問中29問以上正解かつ計算問題10問中6問以上正解